



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 輿石 信
令和5年度 第5号
2023. 6. 16

確かな成長を刻みつつ、さらなる高みへ

6/13・15 中巨摩支部総合体育大会が行われました。

運動部の生徒にとって練習の成果を発揮する大舞台である中巨摩支部総合体育大会が6/13(火)・15(木)の両日にわたって行われました。大会前の壮行会(6/9)では、各部の決意表明があり、「全力」、「悔いを残さない」、「支えてくれた人への感謝」等、総体に賭ける3年生の熱い思いが伝わってきました。また、在校生による応援があり、選手へ温かいエールを送りました。



大会当日は、どの会場でも、勝利を目指して全力を出して戦う姿、仲間のために一生懸命に応援する姿が見られ、双葉中学校としての一体感を強く感じました。主な結果としては、男子バスケットボール部:3位、男子ソフトテニス部:団体3位、剣道女子:団体2位、柔道男子:団体2位をはじめ、多くの部が7月末の県総体の出場権を獲得しました。保護者の皆様のたくさんの応援ありがとうございました。選手の背中を後押しする大きな力になりました。(結果の詳細は学校ホームページに

掲載しますのでご覧ください)。また、6/22(木)には陸上の支部総体があります。出場する選手は自己ベストを目指して頑張ってください。

「人生100年時代」と言われますが、自分の好きなことに時間を費やせる時期はそう長くはありません。そう考えると、中学校時代に好きなスポーツや文化・芸術に打ち込めることは、自分を磨いていく上でとても大切です。スポーツは、時に、勝者と敗者という残酷な結果をもたらしますが、だからこそ、勝利を目指して、精神的、肉体的に苦しくとも、弛まぬ努力や精進を続けることができます。そして、その過程にこそ、人としての成長があります。



総体後は期末テスト強化週間となり、部活動が小休止となります。県総体へ向かう人も、部活動を引退する人も、また、新チームが始動する人も、一度立ち止まって、自分がこれまでの部活動の中で得たことや学んだこと、また、自分の弱い所や課題を整理してみてください。皆さんは、それぞれが、目標を立て、勝利のために一生懸命頑張ったはずです。総体という緊張感の中で自分の心と戦いながらチームの勝利やベストパフォーマンスを目指しプレイしたはずです。しかし、振り返ると、チャンスで力を発揮できなかった自分、試合の行方を決める大事な場面で勝ち切れなかった自分…。いろいろな反省点が見えてくるはずです。ぜひ、できたこととできなかったことを整理してみてください。そして、できなかったことは、「なぜ、できなかったのか」、その原因を考え、「できなかった」を「できる」に変えていく方法や取組を考え、行動に移してください。



『目標を立て(Plan)、実行し(Do)、振り返り(Check)、改善に取り組む(Action)』のP・D・C・Aサイクルを身に付けてください。今回の反省を次回の成功へ導いていくこと、それこそが大きな成長へとつながります。「体験」という一つ一つの点を「成長」という太い線にするのです。「点」を「線」に変えていくこと、それを可能にするのがP・D・C・Aです。中学生の時期に、この習慣を身に付けておくと、勉強でも生活でも、高校生になっても大人になってからも、大変役立ちます。成長が実感できることで人生が充実したものになるからです。「P・D・C・A」この言葉を頭の片隅に置いてください。

○ 部活動を引退する3年生へ：3年間お疲れさまでした。やり切った晴れやかさで心が満たされていますか。それとも、悔しさや後悔がこみ上げてきていますか。いろいろな思いがあることでしょう。もちろん、晴れは晴れで良しですが、悔しさや後悔が次の行動への強い原動力や推進力ともなります。今の思いをこれからの生活にぜひ生かしてください。

○ そして、すべての「双中生へ」：確かな成長を刻みつつ、現状に満足せず、さらなる高みを目指してください。目標を定め、飽くなき向上心をもち、地道な努力を重ねる人であってください。今後の皆さんに大いに期待しています。

双葉中学校HPアドレス <https://www.city-kai.ed.jp/fchu/>